

「金剛禅総本山少林寺さいたま桜道院」始動

合掌

残暑厳しい日が続いていますが、拳士の皆さん、ご家族の方々、元気にお過ごしのことと思います。

さて、「埼玉北浦和道院」として、長きに渡って布教活動を展開してきましたが、8月1日、正式に「さいたま桜道院」と礼拝施設移転に伴う名称変更が本山より認可されました。新生「さいたま桜道院」として、少林寺拳法のさらなる発展と、少林寺拳法を通しての人づくりの道に尽力していく所存です。拳士並びにご家族の方々には、今後ともご理解とご協力をお願い致します。

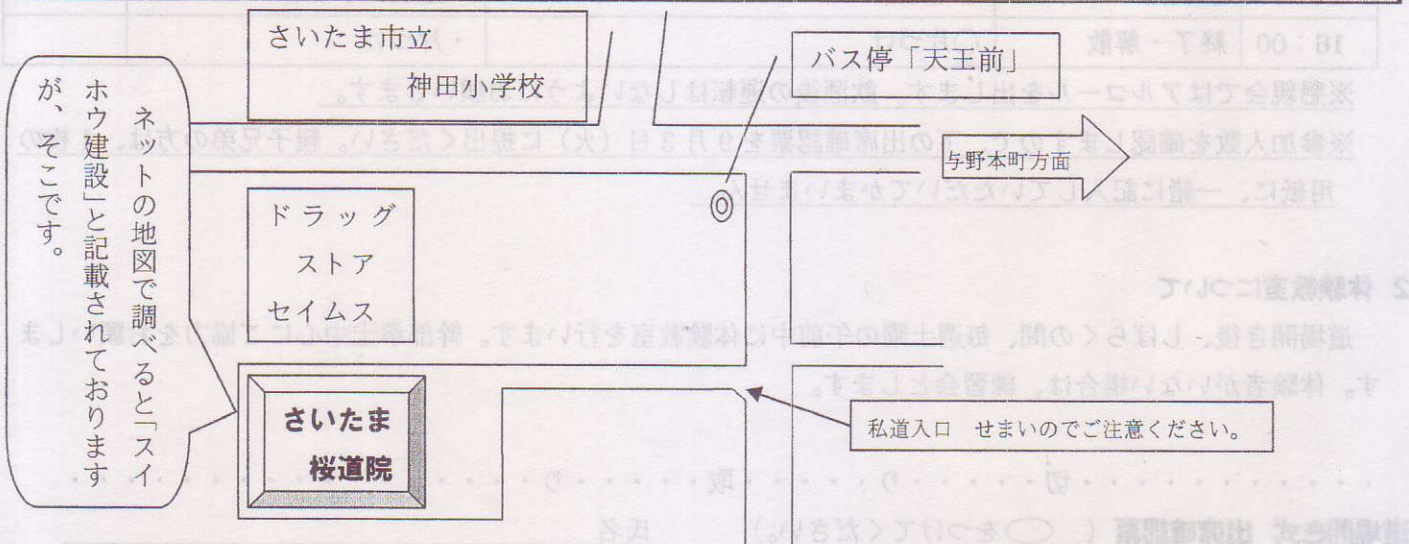
ということで、私が引き継いで以来、埼玉北浦和道院「道院だより」として発行してきましたものを、さいたま桜道院「さくら通信」として発行していきます。内容はたいして変わりませんが、またお付き合いいただければと思います。

当道院の歴史については、さいたま桜道院ホームページ（ただいま準備中）に詳しく紹介されておりますが、故小坂直樹先生が1974年に「埼玉北浦和道院」として設立されました。来年で40周年を迎える歴史ある道院です。小坂先生が亡くなられてもう5年が経ちます。小坂先生より直接指導を受けた拳士も少なくなりましたが、若いころは「北海道のヒグマ」、埼玉に来てからは「埼玉のパンダ」というニックネームで親しまれておりました。背丈はそう大きくはないのですが、腕などはまるで足のようで、手首を握っても太くて握りきれず、すぐに外れてしまうので、小坂先生には鍵手手法は必要ありませんでした。若いころより、本山・本部指導員、考試員、武専教師等をされ、海外へも何度も指導員として渡っております。技のパワーとセンスは抜群でした。私も、手首に巻いたテーピングが、S字系の技を掛けられ、何度も引き裂かれました。もちろんその痛さと言ったら筆舌しがたいものでした。私などとても小坂先生の足元にも及びませんが、「さいたま桜丸」船長として、しっかりかじ取りをしていきたいと思っています。

結手

金剛禅総本山少林寺さいたま桜道院

〒338-0812 さいたま市桜区神田217 TEL 048-755-9668



連絡事項

1 道場開きについて

下記の予定で、道場開きを行います。拳士各位、参加の方、よろしくお願ひします。ご家族の方々も、日頃なかなか交流の場がありませんので、この機会にぜひ参加して頂き、親睦を深めていただければと思います。当日は、昼食にカレーを準備したいと思ひます。つきましては、拳士の家族の方でお手伝いできる方、協力していただければと思います。また、演武発表会も行いますので、大会とは違った雰囲気での演武発表をご覧いただき、日頃の修練の成果をご覧下さい。

- (1)日 時 2013年9月8日(日) 午前9:30～午後4:00(予定)
- (2)場 所 金剛禅総本山少林寺さいたま桜道院(地図参照)
- (3)持ち物 道着 帯 汗拭き 少林寺拳法読本 筆記用具
昼食、麦茶等は道院で用意します。その他各自必要なもの。
- (4)参加費 大人500円 子ども(中学生以下)300円
- (5)日 程

時程	流れ	内容	保護者・家族	備考
10:00	集合・着替え	○道着に着替え、準備をする。 ○法衣を持っている拳士は法衣着用	・2階で食事準備	
10:30	道場開き式	(1)会式の辞 (2)導師献香 (3)教典唱和 (4)導師法話 (5)奉納演武 (6)閉式の辞	・道場開きに参加	
11:00	基本演練	○基本演練を行う。	・食事準備終了後見学	
12:00	昼食	カレー		
13:00	演武練習	○クラスごとに演武の練習	・食事片づけ	
13:50	演武発表	○演武発表	・演武見学	
14:30	懇親会	○懇親会	・懇親会参加	
16:00	終了・解散	○片づけ	・片づけ	

※懇親会ではアルコールを出します。飲酒後の運転はしないようにお願いします。

※参加人数を確認しますので、下の出席確認票を9月3日(火)に提出ください。親子兄弟の方は、1枚の用紙に、一緒に記入していただいてもかまいません。

2 体験教室について

道場開き後、しばらくの間、毎週土曜の午前中に体験教室を行います。幹部拳士中心にご協力をお願いします。体験者がいない場合は、練習会とします。

.....切.....り.....取.....り.....

道場開き式 出席確認票 (○をつけてください。) 氏名 _____

- ① 道場開き式に出席 (します ・ しません)。
- ② ご家族の方で参加できる方、拳士以外の参加人数をご記入ください。(大人 _____ 人 子供 _____ 人)
- ③ その他、途中参加等、何かありましたらご記入ください。